

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：感染症科 森 信好

### 【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 森 信好

### 【研究分担者】

聖路加国際病院 感染症科 松尾 貴公

聖路加国際病院 感染症科 石川 和宏

聖路加国際病院 感染症科 長谷川 諒

# 「新型コロナウイルス感染のがん患者と非がん患者の臨床的 特徴の比較」に関する研究

## 1. 研究の対象

2020年1月から2020年5月までに新型コロナウイルス感染と診断された方。

## 2. 研究の目的・方法

新型コロナウイルス感染が世界的に問題となっております。無症状から重症まで程度は様々ですが、感染の拡大が大きく、死亡率が高いことが知られています。これまでいくつかの重症化のリスクとなる原因は指摘されていますが、がんを背景にもつ患者さんにおける重症化のリスクは明らかではありません。本研究ではがんの診断を受けた患者さんとそうでない患者さんに両方において、発症からの経過や血液検査、画像検査などを比較し、重症化を可能な限り予測することにより早期に適切な治療を開始することを目的とします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021 年3月31日までの予定です。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

年齢、性別、病歴、既往歴、バイタルサイン、血液検査、画像検査、入院期間、カルテ番号 等

#### 4.外部への試料・情報の提供

・共同研究機関であるMD アンダーソンがんセンターへのデータの提供は、共有のデータベースを使用し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

#### 5.研究組織

研究本部：MD Anderson Cancer Center, Department of Infectious Diseases

研究責任者：Dr. Issam Raad

国際共同研究機関：MD Anderson's sister institution network：イタリア、スペイン、オーストラリア、ブラジル、韓国、レバノン、日本